

# 令和4年度「第2回 レーザ技術活用セミナー」

福岡県工業技術センター、福岡県工業技術センタークラブ機械電子研究会、  
日本熱処理技術協会九州支部（共催）

福岡県工業技術センターでは、県内企業へのレーザ導入支援のため、「レーザ加工システム」及び「ファイバーレーザ溶接機」を整備しました。これらの機器をご活用頂けるよう、技術活用セミナーを開催します。奮ってご参加ください。

- ◆日時 令和5年1月24日（火）10:00～17:00（受付 9:30～）
- ◆場所 福岡県工業技術センター機械電子研究所（北九州市八幡西区則松 3-6-1）  
※会場のみ。オンライン配信はありません。
- ◆定員 40名 【参加費：無料】
- ◆申込〆切 1月17日（火）※先着順。定員に達し次第、受付を終了いたします。

## ■プログラム

主催者挨拶 10:00～10:05 福岡県工業技術センター機械電子研究所長 石田 康弘

### （1）第4の波の波紋を広げる最新レーザ加工技術 10:05～11:45

株式会社最新レーザ技術研究センター 沓名 宗春 氏

光技術の中心であるレーザ技術は1960年に生まれて早や60年が経ち、ものづくりの世界ではコンピュータ技術（第3の波）に次ぐ第4の波として発展しています。特に、21世紀に入り半導体レーザとファイバーレーザは著しい発展を遂げました。加工分野では、溶接・ろう付、切断・穴あけ、肉盛・造形、焼入れ、クリーニング、マーキング、ピーニング、微細加工など、ますます応用が広がっています。本講演では、その実情をいろいろな経験から紹介します。

### （2）レーザ溶接の基礎・実用例および周辺技術 12:45～13:35

トルンプ株式会社 久保 毅 氏

レーザ溶接の基礎・最新技術を紹介します。近年注目のスパッタ低減技術である「BrightLine Weld」の原理と構造及び実用例、そして、本機能を使った気密溶接用マルチスポット光学系について紹介します。

### （3）Slerとしてのレーザ加工システムの構築 13:40～14:30

株式会社豊電子工業 青木 秀樹 氏

豊電子工業が築き上げてきたレーザ加工システムについて、システムアップまでの流れとロボットシステムの紹介を交えながら、Sler目線にて説明・提案します。

### （4）新日本溶業におけるレーザクラディング製品事例 14:35～15:25

新日本溶業株式会社 福田 優太 氏

表面改質技術である肉盛溶接は、工場設備や各種部品に対し耐摩耗性、耐食性、耐熱性等の機能を付与します。熱源にレーザを用いることで、熱影響を最低限に抑えた高品質な肉盛層が得られます。これらレーザの特長と肉盛溶接技術を組み合わせ、取り組んだ肉盛製品づくりを紹介します。

### （5）レーザ加工技術研究会の紹介 15:25～15:30

機械電子研究所 材料技術課 小川 俊文

### （6）技術相談会・装置見学会 15:30～17:00

【装置見学会】 機械電子研究所 金属プロセスチーム職員

【技術相談会】

株式会社最新レーザ技術研究センター 沓名 宗春 氏  
トルンプ株式会社 久保 毅 氏 株式会社豊電子工業 青木 秀樹 氏  
新日本溶業株式会社 福田 優太 氏

（裏面もご確認下さい）

## ■申込方法

「参加申込書」に必要事項をご記入の上、下記宛先までFAXまたはE-mailにてご連絡下さい。参加費は無料です。締切は **令和5年1月17日(火)** といたします。

### 【申込・お問い合わせ先】

福岡県工業技術センター 機械電子研究所 材料技術課 担当：島崎（副担当：小川）  
TEL：093-691-0260 FAX：093-691-0252  
E-mail：shimasaki-r2857@fitc.pref.fukuoka.jp

宛先：福岡県工業技術センター 機械電子研究所 材料技術課

**FAX 093 - 691 - 0252** 島崎 宛

## 参加申込書

令和 年 月 日

令和4年度「第2回 レーザ技術活用セミナー」に参加します。

氏名 \_\_\_\_\_

会社名（所属機関） \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

**※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を急遽、オンラインに変更させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。**

**※お申込みの状況によっては、各社の参加人数を制限させていただきます。**

### 〈新型コロナウイルス感染症対応について〉

#### 【機械電子研究所の対策】

- ・会場ではフィジカルディスタンスを確保し、換気を実施します。
- ・職員はマスクを着用し、会場出入口に手指消毒液を設置します。
- ・必要に応じて、会場のドアノブ等の消毒を実施します。

#### 【会場参加される皆様へのお願い】

- ・ご来場時および会場内では、マスクの着用をお願いします。
- ・発熱、咳などの症状がある場合は、参加をご遠慮ください。
- ・感染状況などによっては、開催を中止する場合があります。